

コロナウイルス感染症対策



にじりハビリデイでは、こんなことをしています

【にじでの取り組み】

- 施設内では来所時は手洗いをを行い、ウエルカムドリンク前・食事前・おやつ前とアルコールでの手指消毒をしていただき、定時での換気や消毒を行っています。また、気候の良い日は可能な限り窓を開放しています。
- パワーリハビリや個別機能訓練、口腔体操、またはスタッフによる体操などは手指や道具の消毒をその都度行いながら運動していただいています。
- 送迎車内の消毒を出発前と終了時に行っています。送迎車内では必ずマスク着用をし、換気の為外気を取り入れて走行しています。
- ご利用者様はナースによる体調管理を徹底し、必要時には検温させていただきます。37.5℃以上の発熱が見られた方はサービスを中止し、帰宅して頂きます。
- 密集を避けるため、ご利用者様のフロアを2か所に分け、明るく楽しく過ごしていただいています。
- 浴室の3密を避けるため、4か所の浴場を使用し完全個室対応を行っています。外介助から中介助まで一人のスタッフが真心こめて寄り添います。お一人ずつとなったことで「ゆっくりと入れる」との声や浴槽に入ることが困難だった方も残存能力を探り、ご本人と相談しながら介助を行うことで「浴槽に入り湯につかれるようになった。幸せ」と利用者様から大変好評です。

【職員の取り組み】

- スタッフのマスク着用やアルコールでの手指消毒を徹底します。
- スタッフは出勤前に検温し、37.5℃以上の発熱のある場合は出勤を控えます。
- 出勤したスタッフが、体調不良または発熱が見られる際にはすぐに帰宅させます。
- 規則正しい生活を心がけ、睡眠・栄養を充分とり、体調管理に努めます。
- 3密状態のところへ行くことは自粛します。
- 同居家族などが濃厚接触者の場合は14日間の自宅待機と体温チェックを行います。また、同居家族などが37.5℃以上の発熱または体調不良が見られた場合は発熱症状緩和後72時間の出勤を控えます。

【ご利用者様へのご協力をお願い】

- ご利用者様はご自宅で検温をしていただいてから送迎車に乗って頂きます。検温が難しい方は送迎スタッフが送迎車に乗り込む前に検温させていただきます。なお、その際に検温でお時間が要し、送迎時間の変更になる場合がありますが、必ず変更のお電話をいたしますのでご承知おきください。
- 風邪症状がある方・体温37.5℃以上の発熱のある方はご利用を控えていただきます。また、発熱症状緩和後72時間以内の方もご利用を控えていただきます。平熱が高い方はご相談ください。
- 可能な限りマスクの着用をお願いします。また、疾患などの為マスクを着用ができない方もいらっしゃいますことをご理解ください。

【新型コロナウイルス感染者発症時の対応と準備について】

- 濃厚接触者の割り出し、該当者の検査実施、14日間の自宅待機を行います。
- 閉鎖となった場合、ご利用者様への代替えサービスの検討を行います。

令和2年9月4日